第５号様式（第９条関係）　　（日本産業規格Ａ列４番）

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年　　月　　日

香川県知事　　殿

報告者　住　所　香川県観音寺市大野原町大野原3422-1
氏　名　株式会社大建　代表取締役　大平勝博
電話番号　０８７５－５４－２４８８

令和７年４月から６月までの間（令和７年第１四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号			令和６年２月26日　　５循環第244123号	
事業場の所在地			香川県観音寺市大野原町青岡字土瓶原695番、697番	
県外産業廃棄物	一般的な名称		コンクリートがら・アスファルトがら	
	種類		がれき類	
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙参照	
		住所又は所在地	別紙参照	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙参照	
	搬入状況		搬入年月	搬入量
			令和７年４月	０t
			令和７年５月	240 t
			令和７年６月	０t
	保管量		０t	
再生品	種類		再生クラッシャーラン、再生骨材	
	性状		固形状	
	製造量		238 t	
	取引又は出荷の状況		全量出荷済み	

（裏面）

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	防水シート
	種　　類	廃プラスチック類
	性　　状	固形状
	発　生　量	1ｔ
	処分方法	破砕・固形燃料化処分
	処　分　量	1ｔ
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		定期点検を実施。問題無し。
参　考　事　項		

備考

1　毎年１回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年１月から３月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。

2　県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。

3　当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。

4　記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

令和７年度第１四半期　県外産業廃棄物の取り扱い状況

県外排出事業者一覧

排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	株式会社金建　代表取締役　宇田美穂
	住所又は所在地	四国中央市金生町下分911
	排出事業所の名称	宇摩製紙本社解体工事

（別紙）　令和7年度　県外産業廃棄物取扱数量管理表

番号	県外排出事業者	排出した都道府県	廃棄物の種類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	四半期毎の合計 第1期	第2期	第3期	第4期	年間計	単位(t) 協議済の1年当たりの最大取扱数量	残余数量
1	株式会社大建	愛媛県	がれき類	0	0	0										0	0	0	0	0	10000	10000
2	日本道路株式会社 四国支店	愛媛県	がれき類	0	0	0										0	0	0	0	0	2000	2000
3	金生建設株式会社	愛媛県	がれき類	0	0	0										0	0	0	0	0	10000	10000
4	株式会社金建	愛媛県	がれき類	0	240	0										240	0	0	0	240	10000	9760
5																0	0	0	0	0		0
6																0	0	0	0	0		0
7																0	0	0	0	0		0
8																0	0	0	0	0		0
9																0	0	0	0	0		0
10																0	0	0	0	0		0
合計				0	240	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240	0	0	0	240	32000	31760